

2021年11月25日

JIS B 0635 改正の取り下げについて（報告）

一般財団法人日本規格協会

2021年6月の第7回基本分野産業標準作成委員会における産業標準案作成対象テーマの審議にて改正の着手が承認された JIS B 0635 [製品の幾何特性仕様（GPS）—フィルタ処理—線形の輪郭曲面フィルタ：ガウシアンフィルタ] について、次のとおり改正を取り下げることとなりましたので、ご報告いたします。

1. 改正検討に至る経緯

JIS B 0635:2018 は、2015年に発行された ISO 16610-61 を対応国際規格として制定したものであり、輪郭曲面に適用されるガウシアンフィルタの用語及び概念について規定するものである。今回、ISO 16610-61:2015/Amd 1:2019 発行に伴い箇条 7 が追加され、終端効果を抑制する具体的な手法について規定された。そこで、JIS B 0635 にも同様に箇条 7 を追加し対応国際規格との整合をとる必要があると判断し、追補改正を計画した。

2. 改正取下げの経緯

2021年9月6日～7日に開催された ISO/TC213/WG15 国際会議（ウェブ会議）にて ISO 16610 シリーズの議論が行われた際、ISO 16610-61:2015/Amd 1:2019 は WG15 としては間違いであり、規定にするべき内容ではなかったとの結論に至った。今後、この追補の内容は、次回改訂検討の際に、附属書（参考）となる見込みである。

この結論を受け、改正の審議を担当する ISO/TC213 グループ C 関係 JIS 素案作成委員会で審議した結果、現時点で JIS を改正し規定を追加することは適切ではないとの判断に至った。今後は、対応国際規格の改訂を待ち、改正を予定する。

以上